

第 2 回 Digital Innovation City 協議会 議事録

- 日 時 : 2021 年 9 月 6 日 (月) 15 時 30 分～16 時 30 分
- 場 所 : WEB 会議
- 参加者 : 構成員 8 者各委員

- 議 事 :

<「Digital Innovation City」のビジョン、方向性について>

- 協議会運営事務局より、DIC のビジョン、方向性について説明
 - ・ 2021 年 6 月に実施した DIC 協議会構成員ヒアリングの実施概要を説明
 - ・ 臨海副都心が目指す姿（方向性）として、「デジタルテクノロジーの実装」と「スタートアップの集積」を両輪に、取り組みをアジャイルかつプロコラージュに推進し、DIC へと進化させることを説明
 - ・ 臨海副都心が目指す姿（2030 年頃のポンチ絵）を説明
 - ・ 臨海副都心が目指す DIC のイメージを複数紹介

- 主な意見
 - ・ コナミグループが今後臨海副都心エリアに進出し、e スポーツのスタジオも設置すると聞いているが、DIC との連携は考えているのか
 - ・ 当エリアで実証実験（例えばロボットの遠隔操作）を実施した事業者の取り組みについて、公開できる情報などは限定されることもあるが、情報共有すればエリア活用に繋がると思う
 - ・ デジタル化だけでなく、フィジカルとデジタルの融合も重要である。フィジカルをどう活かしていくかという視点も持つべきである
 - ・ 有明エリアでは新しいイベントも開催しているので、連携が出来ればよい。特にコンテンツ系（ゲームだけでなくアニメなど）で連携が出来ると考える
 - ・ DIC の取組を通して、当エリアに人が来ることを期待しているのか、または当エリアに来なくても楽しめる情報発信地として魅力を高めていきたいのか、またターゲット層は誰なのかが気になる
 - ・ 主にサービス面から描かれているが、ハード面か、臨海副都心ではこんなことができる、といったことは PT で検討していくのか
 - ・ シンボルプロムナード公園の DX のイメージの話が出ているが、ぜひウエストプロムナードも視野に入れて欲しい
 - ・ 実証実験エリアとして「このエリアならできる」といった特例措置が認められるような施策はあるか。今のままだとこのエリアの優位性が特にならないような気がしている

<プロジェクトチーム（PT）及びデータプラットフォーム構築検討会の設置について>

- 協議会運営事務局より、PT 及びデータプラットフォーム構築検討会の設置について説明
 - ・ 設置要綱のとおり、協議会の下に 4 つの PT 及びデータプラットフォーム構築検討会を設置
 - ・ まずはライブ・エンタメ PT、モビリティ・物流 PT、データプラットフォーム構築検討会を進めている
 - ・ ライブ・エンタメ PT は 8 月に第 1 回 PT を開催済み
 - ・ データプラットフォーム構築検討会は、本日、本協議会後に開催

- 主な意見
 - ・ PT において行うイベントや実証実験について、何が出来るかだけでなく、実施する上での失敗談や障害となったこと（技術面か、ビジネス面かなど）や、DIC として何を実証実験の中で残していきたいのか、その実証実験をうけて翌年に向けてどういったことを考慮するべきかなど、時間軸を置いた検討が出来る設計を考えて欲しい
 - ・ スタートアップ企業との連携をスムーズにするためにも、アジャイル手法の進め方を組み込んで欲しい。そうでないと、スタートアップ企業とリズムのずれが出てしまう

<今後のスケジュールについて>

- 協議会運営事務局より、今後のスケジュールについて説明
 - ・ 協議会の第 3 回を 11～12 月頃、第 4 回を 1～2 月頃に開催予定
 - ・ イベントや実証実験は、秋～冬にかけて今年度 5 本実施予定
 - ・ 本日 13 時に DIC 協議会の HP と Facebook ページを公開

- 主な意見
 - ・ イベント・実証実験を進めていくにあたり、5G インフラ整備が進むと思うが、どの程度整備され、イベントや実証実験にどう使われるかについての情報は公開されるのか
 - ・ サービスを展開したい事業者の多くは、現状の技術 4G で出来る事と、5G で出来る事の差分に興味を持っている。そこを今後開催する実証実験などで示していけば当エリアの良いアピール点となる
 - ・ モビリティ・物流 PT について、5G が使用できるかできないかで検証内容が変わるのでは。また日本工営が公募で選んだ企業と実証実験すると思うが、そこで出た問題点は次年度以降に盛り込める計画か

<その他>

- 港湾局より、補助金制度「ベイエリア DIC 推進事業」の説明
 - ・ 補助対象経費の 2 分の 1 で上限 5 千万円、ぜひご活用頂きたい

以上